



図書館便り 12月号



東峰学園（中学部）梶原 弥生

今年も残りわずかとなりました。今年はどうな本を読みましたか。心に残る1冊はありましたか。読み始めると夢中になる、そんな本に出会ってほしいと思います。もうすぐ冬休みです。寒い冬こそ、静かな自分だけの特別な時間に読書を楽しみませんか。（冬休み期間中、図書館はお休みです）

短距離、マラソン、駅伝 思わず走り出したくなる小説

- 「朔と新」 (いとうみく/著)
- 「陸王」 (池井戸潤/著)
- 「一瞬の風になれ」1~3巻 (佐藤多佳子/著)
- 「あと少し、もう少し」 (瀬尾まいこ/著)
- 「疾風の女子マネ!」 (まはら三桃/著)
- 「白をつなぐ」 (まはら三桃/著)
- 「風が強く吹いている」 (三浦しをん/著)
- 「シティ・マラソング」 (三浦しをん、近藤史恵あさのあつこ/著)



「朔と新」(いとうみく)

事故で視力を失った兄は、走ることをやめた弟に伴走者になってほしいと告げました。兄と弟は一本のロープをにぎり、コースへとふみ出して行きます。ブラインドマラソンは兄弟の絆を再生することができるのでしょうか。

「あと少し、もう少し」(瀬尾まいこ)

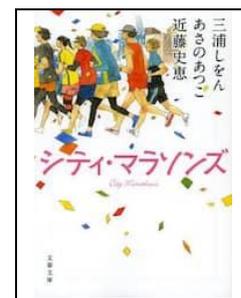
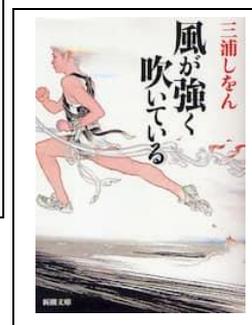
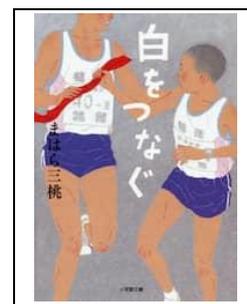
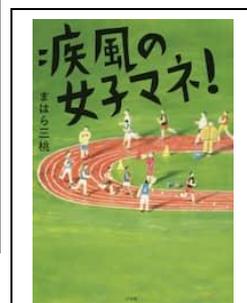
陸上部の名物顧問が異動になり、代わりにやってきたのは美術の先生でした。部長の柁井は、中学最後の駅伝に向けてメンバーを募り練習を始めます。寄せ集めの6人は、県大会出場を目指して、タスキをつなぎます。

「白をつなぐ」(まはら三桃)

1月、広島で開催される「都道府県対抗男子駅伝」。福岡を代表して出場する中学生から社会人までの世代の違う選手たちが、それぞれの思いを胸にタスキをつないで走る姿を描きます。

「風が強く吹いている」(三浦しをん)

箱根駅伝を走りたい～そんな^{ほいじ}灰二の想いが、天才ランナー^{かける}と出会って動き出します。十人の個性あふれるメンバーが長距離を走ることに夢中で突き進んで行きます。自分の限界に挑戦し、ゴールを目指してタスキを繋ぎ、仲間と繋がっていきます。



新刊案内

- E ア 「黄色い星」
 ～ユダヤ人を守った国王とデンマークの人たちの物語
- E コ 「せんそうがおわるまで、あと2分」
- E □ 「キーウの月」
- E □ 「レイチェル・カーソン物語
 なぜ鳥はなくなかったの」
- 726 ミ 「新しい足で駆け抜ける。」①～⑤巻
- 913 ア 「シャンシャン、夏だより」(浅野竜/作)
- 913 イ 「夜空にひらく」(いとうみく/著)
- 913 イ 「ねこを処方いたします。」①②巻(石田祥/著)
- 913 オ 「ナゾノベル悪魔の思考ゲーム」(大塩哲史/著)
- ① 「入れ替わったお母さん」
 ② 「数は無限の名探偵」
- 913 カ 「科学探偵 VS 恐怖の館」
- 913 キ 「下克上球児」(菊池高弘/著)
- 913 ク 「ルームメイトと謎解きを」(楠谷佑/著)
- 913 ク 「# マイネーム」(黒川裕子/作)
- 913 ク 「続・窓ぎわのトットちゃん」(黒柳徹子/著)
- 913 コ 「5分後に奇々怪々のラスト」
- 913 コ 「5分後にゾッとするラスト」
- 913 コ 「5分後に幸せなハッピーエンド」
- 913 サ 「図書室の奥は恋する相談室」(櫻井とりお/著)
- 913 サ 「図書室の奥はあやしい相談室」(櫻井とりお/著)
- 913 サ 「図書室の奥は秘密の相談室」(櫻井とりお/著)
- 913 ト 「映画ノベライズ ミステリと言う勿れ」(豊田美加/作)
- 913 ミ 「鬼切の子」(三國月月子/著)
- 913 ミ 「オカルト研究会と呪われた家」(緑川聖司/著)
- 913 ヤ 「ギソク陸上部」(山下白/作)
- 913 ヨ 「流れる星をつかまえに」(吉川トリコ/著)
- 913 ヨ 「小説・ブルーロック」④、⑤巻
- 913 ヨ 「恋愛問題は止まらない」(吉野万里子/作)
- 933 ル 「パップという名の犬」(ジル・ルイス/作)

